



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年11月4日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大川 良 TEL (078) 231-4681
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	34,334	5.5	3,682	79.9	3,575	72.1	2,401	74.2
27年12月期第3四半期	32,548	9.6	2,046	60.2	2,077	56.4	1,378	118.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	121.22	—
27年12月期第3四半期	67.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	31,239	19,998	64.0
27年12月期	32,752	19,894	60.7

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 19,998百万円 27年12月期 19,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	17.50	17.50
28年12月期	—	0.00	—		
28年12月期（予想）				17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	5.6	4,890	63.3	4,730	55.7	3,150	61.9	159.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期3Q	21,452,125株	27年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	1,967,423株	27年12月期	895,082株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期3Q	19,806,508株	27年12月期3Q	20,557,285株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得、企業の設備投資が改善するなど緩やかな回復傾向が認められますが、個人消費の回復は進まずインバウンド需要も一服しました。また、中国やアジア新興国経済の先行きに不透明感が漂うなど、回復が軌道に乗ったとはいええない状況が続いております。

食品業界におきましては、食品廃棄物の横流し問題が発生し、食の安全安心を求める声が引き続き強い一方で、賞味期限に対する納入期限、販売期限を定めた、いわゆる1/3ルールの見直し機運が高まるなどの動きがありました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、海外市場において引き続き原料チーズ価格が弱含みで推移し、また国内市場においては植物油脂を主原料としたアナログチーズが、乳を原料とした通常のチーズよりも価格優位性があるため伸長しました。

このような情勢のなか、当社といたしましては、食の安全・安心を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、コスト低減などに努めました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、家庭用チーズ製品の売上が順調に推移したことから、売上高は343億3千4百万円(前年同四半期比105.5%)、売上高の増加に加え売上原価率が下がったことから、営業利益は36億8千2百万円(前年同四半期比179.9%)、経常利益は35億7千5百万円(前年同四半期比172.1%)、四半期純利益は24億1百万円(前年同四半期比174.2%)となりました。売上高の内訳はチーズ部門が326億8千5百万円(前年同四半期比105.2%)、ナッツ部門が6億5千2百万円(前年同四半期比104.5%)、チョコレート部門が8億9千6百万円(前年同四半期比120.0%)、その他部門1億円(前年同四半期比86.2%)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産は、現金及び預金が50億2千2百万円、流動資産の繰延税金資産が4億9千5百万円、原材料が2億7千6百万円増加し、短期貸付金が59億9千9百万円、売掛金が11億1百万円、有形固定資産が2億8千2百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し15億1千3百万円減少し312億3千9百万円となりました。また、負債は未払法人税等が1億9千1百万円増加し、買掛金が12億8千2百万円、未払金が1億8千9百万円、厚生年金基金解散損失引当金が1億4千7百万円、預り金が1億2千2百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し16億1千7百万円減少し、112億4千万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により、前事業年度末と比較し1億3百万円増加し199億9千8百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績が概ね計画通りに進捗しているため、平成28年8月5日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成29年1月1日に開始する事業年度及び平成30年1月1日に開始する事業年度において解消が見込まれる一時差異等については30.8%に、平成31年1月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等については30.6%となります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は7,427千円、法人税等調整額が2,605千円、その他有価証券評価差額金が10,033千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,694,073	9,716,847
受取手形	44,402	13,421
電子記録債権	187,998	173,730
売掛金	10,211,435	9,109,524
商品及び製品	1,723,101	1,645,879
仕掛品	46,731	53,478
原材料	1,354,896	1,630,912
前払費用	39,859	52,017
繰延税金資産	445,753	940,771
未収入金	2,816	26,906
短期貸付金	6,002,882	3,261
その他	33,163	37,262
貸倒引当金	△140	△8,400
流動資産合計	24,786,973	23,395,612
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,498,608	5,511,458
減価償却累計額	△3,612,899	△3,731,402
建物(純額)	1,885,709	1,780,055
構築物	431,841	432,351
減価償却累計額	△358,617	△367,391
構築物(純額)	73,223	64,959
機械及び装置	10,940,380	11,735,227
減価償却累計額	△8,735,908	△9,208,711
機械及び装置(純額)	2,204,472	2,526,515
車両運搬具	101,618	105,198
減価償却累計額	△88,676	△91,465
車両運搬具(純額)	12,941	13,733
工具、器具及び備品	543,264	550,116
減価償却累計額	△493,946	△508,797
工具、器具及び備品(純額)	49,318	41,319
土地	1,148,110	1,154,411
建設仮勘定	532,781	43,096
有形固定資産合計	5,906,557	5,624,090
無形固定資産		
電話加入権	11,091	11,091
ソフトウェア	9,672	19,672
ソフトウェア仮勘定	—	29,618
無形固定資産合計	20,763	60,382

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	935,450	1,062,949
関係会社株式	207,464	—
出資金	1,500	—
従業員に対する長期貸付金	4,936	5,630
破産更生債権等	2,300	156,423
長期前払費用	10,820	21,635
前払年金費用	769,923	846,360
その他	123,717	120,027
貸倒引当金	△17,601	△53,601
投資その他の資産合計	2,038,511	2,159,425
固定資産合計	7,965,832	7,843,898
資産合計	32,752,806	31,239,511
負債の部		
流動負債		
支払手形	44,232	12,092
電子記録債務	53,793	45,972
買掛金	4,198,034	2,915,512
短期借入金	1,500,000	1,500,000
リース債務	—	1,453
未払金	388,919	199,290
未払法人税等	854,811	1,046,775
未払消費税等	234,155	281,574
未払費用	3,607,790	3,591,000
預り金	142,827	20,720
設備関係支払手形	24,275	9,838
株主優待引当金	7,300	—
役員賞与引当金	50,000	—
その他	29,225	12,824
流動負債合計	11,135,365	9,637,054
固定負債		
リース債務	—	6,540
退職給付引当金	1,259,928	1,224,451
厚生年金基金解散損失引当金	147,000	—
長期未払金	285,725	285,725
繰延税金負債	16,108	73,331
その他	13,696	13,696
固定負債合計	1,722,458	1,603,744
負債合計	12,857,824	11,240,799

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,740	1,722,740
資本剰余金合計	2,522,740	2,522,740
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	84,888	86,891
別途積立金	10,100,000	12,600,000
繰越利益剰余金	4,267,771	3,807,054
利益剰余金合計	14,452,659	16,493,946
自己株式	△425,751	△2,314,277
株主資本合計	19,392,851	19,545,613
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	511,709	453,098
繰延ヘッジ損益	△9,578	—
評価・換算差額等合計	502,130	453,098
純資産合計	19,894,982	19,998,711
負債純資産合計	32,752,806	31,239,511

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	32,548,062	34,334,421
売上原価	18,907,762	18,263,529
売上総利益	13,640,300	16,070,892
販売費及び一般管理費	11,593,791	12,388,865
営業利益	2,046,508	3,682,027
営業外収益		
受取利息	4,107	2,930
受取配当金	11,214	11,078
為替差益	7,234	—
収入賃貸料	16,542	16,542
その他	15,955	16,002
営業外収益合計	55,053	46,553
営業外費用		
支払利息	9,357	8,085
為替差損	—	132,246
支払手数料	5,250	1,000
賃貸資産費用	2,819	2,691
遊休資産費用	6,424	7,282
その他	443	1,397
営業外費用合計	24,294	152,703
経常利益	2,077,268	3,575,877
特別利益		
固定資産売却益	—	99
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	103,000	—
特別利益合計	103,000	99
特別損失		
固定資産廃棄損	8,721	7,592
減損損失	—	6,850
特別損失合計	8,721	14,443
税引前四半期純利益	2,171,546	3,561,533
法人税、住民税及び事業税	1,212,000	1,579,000
法人税等調整額	△418,716	△418,501
法人税等合計	793,283	1,160,498
四半期純利益	1,378,263	2,401,035

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、チーズ類、ナッツ類及びチョコレート類等の食料品の製造・販売業であり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。